

TUM

TEIKYO
UNIVERSITY
MUSEUM

帝京大学 書道部の

「第二十八回全日本高校・大学生書道展」
全国三位入賞記念学内展

「あいま」

2023 2024
12.8 - 1.11

会場 帝京大学総合博物館企画展示室

東京都八王子市大塚359番地
帝京大学八王子キャンパスソラティオスクエア地下1階
TEL 042-678-3675
ホームページ <https://teikyo.jp/museum/>
開館時間 9:00~17:00
開館日 月曜日~土曜日 入場無料

休館日 日曜日, 祝日
臨時休館日 12月16日(土), 12月29日(金) ~ 1月3日(水)

主催 帝京大学書道部

ホームページ <https://teikyo-culture.jp/shodo/>

私たちの「今」、そしてこれからに向けて

本展は、昨年度より強化クラブへ昇格した本学書道部が、今年度の全日本高校・大学生書道展で大学団体の部全国3位の成績を収めたことを記念し、最高賞「書道展大賞」受賞作をはじめとする入賞作品の一部や、「本格」を目指し、本学書道部が展開する書道パフォーマンス作品等を展示します。本展を通し、本学書道部の「今」を、そして、これから私たちが進んでいく「未来」を、是非ご覧ください。

書道部の「今」

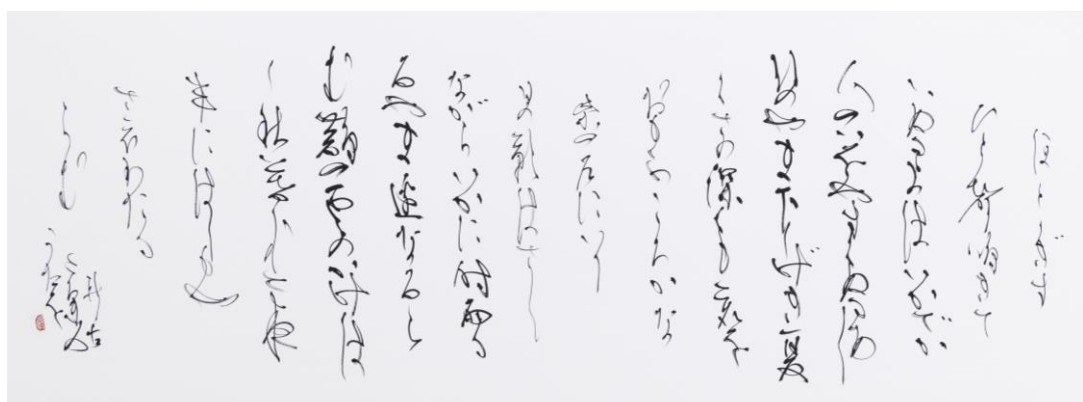


部訓「静かなる闘志を燃やせ」
(2022年制定)

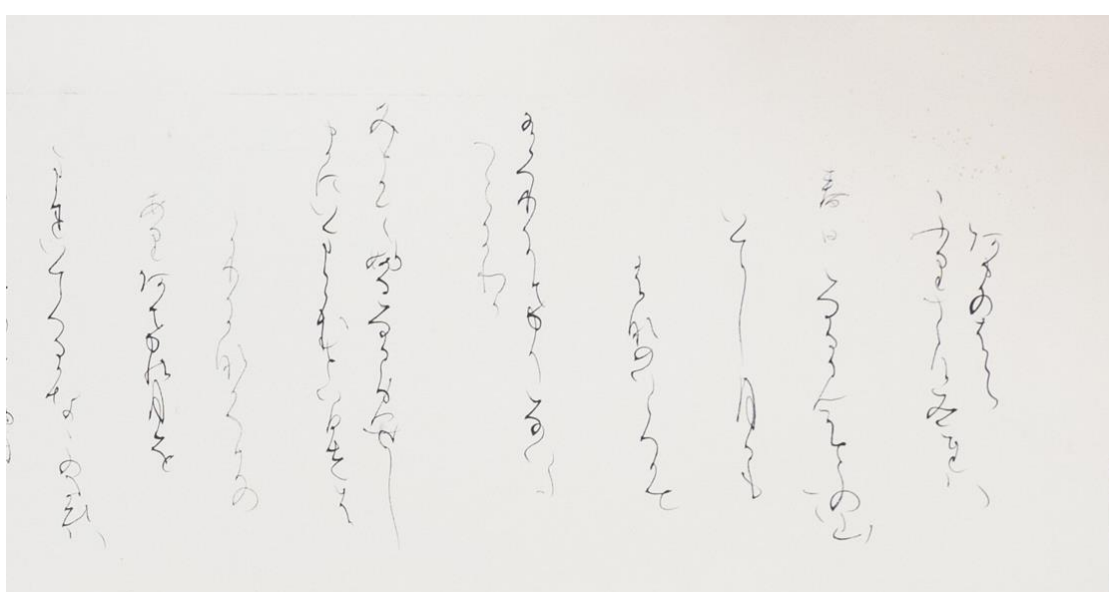
帝京大学書道部は、大学開学当初より存在した書道を愛好する学生により結成された同好会が母体となり、1974年に創部されました。顧問には、1972年に東京学芸大学を退官し着任した続木湖山先生が就任し、その指導のもと、これまで多くの書家、高校芸術科書道教員を輩出してきました。

2012年には、全日本高校・大学生書道展において初の団体賞・4位入賞を果たすと、2013年、2014年と3年連続で団体賞を受賞し、これらの活動が評価され、2015年に書道部は大学指定の「準強化クラブ」に昇格、2017年に本学初の日展入選者を輩出するなど、着実に成績を収め、2022年より強化クラブへと昇格いたしました。そして、本年度の全日本高校・大学生書道展で過去最高となる全国3位に入賞いたしました。

歴史を凌ぐ未来へと挑戦し、日々進歩しつづける書道部の「今」を、本年度の全日本高校・大学生書道展入賞作品の一部とともにご覧ください。



「書道展大賞」受賞作 (共田優尽・大学院1年)



「書道展大賞」受賞作 部分 (佐藤優妃・大学院1年)

「純粹」

たるものを目指して

現在、「書道パフォーマンス」が新たな風潮として、高校・大学、そしてメディア等で注目されています。多彩な演出や音楽、そしてチームワークで繰り広げられる書道パフォーマンスは、現代の書としての魅力・価値を備えています。しかし、私たちは、書道の本質は、伝統との中で培われた「技」にこそ宿ると考えています。帝京大学書道部は、一過性の演出に頼らず、日々の練習で磨き上げられた技を、書道パフォーマンスで発揮します。帝京大学書道部が目指すのは、純粹で本格的な書道パフォーマンスです。



本展では、書道パフォーマンスの実物作品を展示します。また、これまでオファーを受けて披露してきたパフォーマンスの映像を上映いたします。帝京大学書道部による、伝統と新しさの融合を、ご覧ください



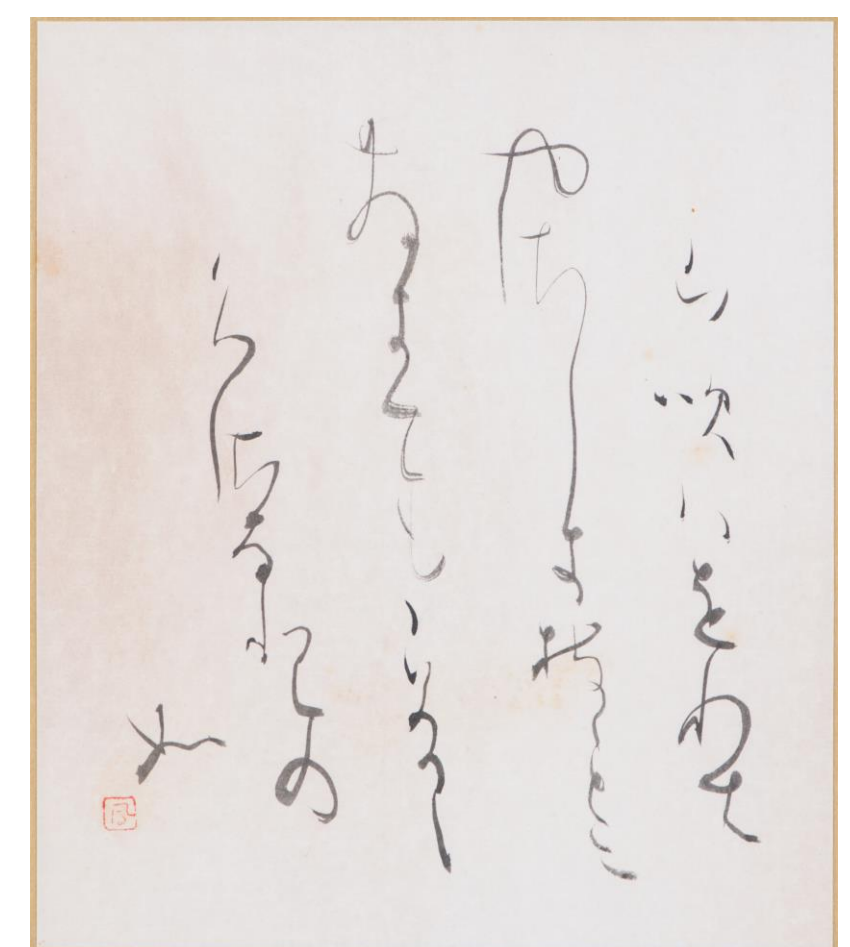
始まりから今まで

「共に歩む」

1976年に、本学の文系教育・研究において、他大学と差別化を図るための特色ある一拠点とするべく、初代学長沖永荘一の意向の下に日本初の書道研究所として帝京大学書道研究所は創設されました。書道研究所は、本学における書道関連科目や、帝京大学幼稚園と連携した幼児教育における書写教育プログラムの監修等を行っており、書道部は、書道研究所との緊密な連携を通じて、教員養成のための独自のカリキュラムや部活動を展開し、この取り組みは今も続いています。本展では、そうした書道部と関係の深い書道研究所の取り組み等もご紹介いたします。

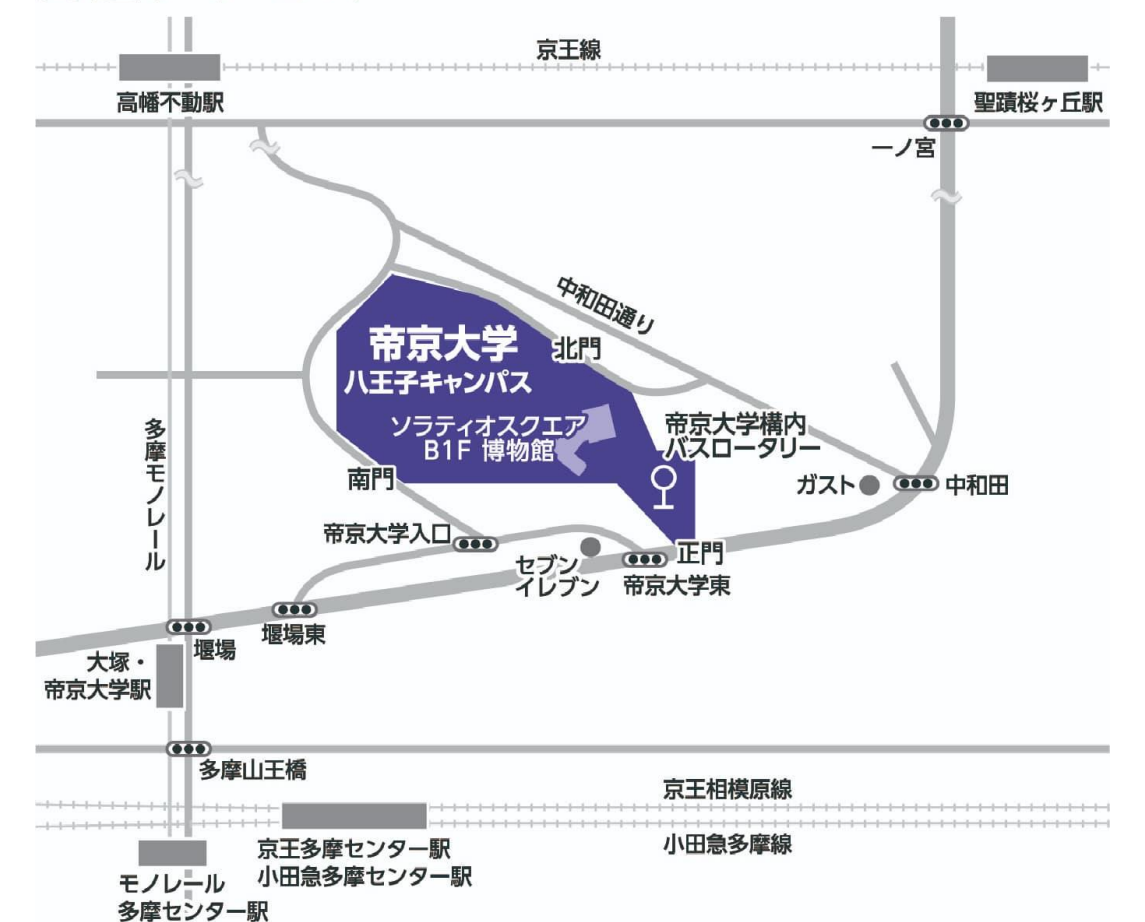
書道研究所所蔵資料

帝京大学書道研究所は、日本の書道文化への深い理解、そして書道技法の継承を目指し教育・研究活動をおこなってきました。また、書道研究所では、近代以降の書道技法の伝承や指導者としてのスキルを磨くために、教育活動に数多くの原物資料(書作品)を用いています。本展では、これらの教育・研究活動で使用されている、貴重な資料の一部をご紹介します。



「山吹は」日比野五鳳

交通アクセス



※大学構内に来館者用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※高幡不動駅・聖蹟桜ヶ丘駅・多摩センター駅から「帝京大学構内」行きのバスが便利です。
(所要時間15~20分)
※車いすでご来館予定の方は事前にご連絡ください。